

歯周病と全身との関わり

歯周病改善が、全身の健康改善につながります

歯周病と糖尿病

重度の歯周病の患者に糖尿病患者が多いこと、また糖尿病患者が歯周病を合併しやすいことも知られています。これまでのいろいろな調査から、歯周病があると糖尿病になるリスク(危険性)は、歯周病にかかっていない人の2倍以上とされています。

最新の研究では、歯周病菌の毒素やつくりだされた炎症性物質が、血糖値をコントロールするインスリンの働きを妨げ糖尿病を悪化させると説明されています。歯周病を予防し症状を改善させることは、糖尿病の発症を防ぎ状態を安定化させます。

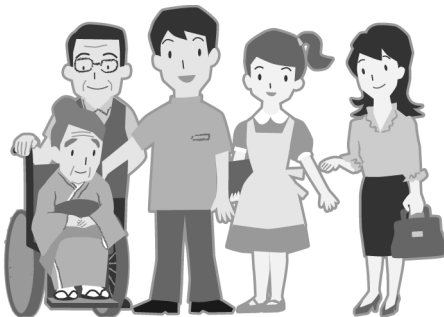
歯周病と出産

アメリカでの調査結果によると、歯周病の人の未熟児出産や早産の確率は、健康な人の約7倍と報告されています。これは体に侵入した歯周病菌が羊水に入ると胎児の成長を妨げること、また子宮収縮に関係した物質の濃度があがって陣痛が誘発されることによると、説明されています。ここでも歯周病が妊婦さんの体全体に影響を与えることがわかります。

遺伝や習慣・環境との関係

過重な精神的肉体的ストレスや不規則な食生活や喫煙などは、体の免疫力を低下させ歯周病を悪化させます。しかし免疫反応は遺伝に関係しており、同じような条件下であっても歯周病の発症には個人差があります。

歯周病で悩んでいる家族がいる方は、体質や環境、生活習慣なども似ていることを自覚し、積極的に歯科医院でのチェックを受けるようにしましょう。



KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

新 2007年 年号



おけまして おめでとございます。

今年も、皆様方の歯とお口の健康を守る、取り戻すために、スタッフ一同、少しでもお力になれるようがんばります。

歯科の病気のほとんどは、その原因が明らかになっており、故に予防ができるものです。ですから、科学的根拠に基づく治療 (EBM: Evidence-Based Medicine という英語の略称) をするために、当院では予防のお話を治療と平行して行っています。

さて、今年亥年。猪突猛進の猪のごとく、突っ走って (病気がひどくなってしまって) から後悔する患者さんを増やさないためにも、一同わかりやすい説明を一生懸命に心がけています。お口の中のことは、ご自分のお口の中のこととはいえ、患者さんには判らないことも多々あると思います。些細なことでも判らないこと、困った事がありましたら、気兼ねなくお早めにお話し下さい。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

診療日
変更の
お知らせ

・ 2月3日(土) 医局研修のため休診の予定です

乙みや歯科

☎ 03-5699-8888

〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

「インターネット予約確認サービス URL」 <http://www.dent-s.net/komiya/>

ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail dental@wahaha.gr.jp